

2022年8月31日

九州学生テニス連盟

幹事長 奥村雄樹

今回の王座九州地区予選において、定められた王座メンバー用紙締め切り日に提出が間に合わなかった事例と締め切り日を過ぎて不参加用紙を提出し、その後に参加を申し出た事例がありました。今回メンバー用紙に締め切り日の日付が明記されていないなどの情報共有が上手く行かなかったことから、このような結果となったと思われます。

今回の事態を踏まえて九州学生テニス連盟で話し合った結果メンバー用紙の提出方法を明記していなかったこと、情報共有が出来ていなかった状況を勘案して特例として「ペナルティを課したうえで参加」を認めました。

本来、締め切りを過ぎてのエントリーや参加不参加の変更は受け付けられないものであり、今後かかる事態の再発を防ぐために九州学連主催大会では以下の通りの対応とし、円滑な大会運営を図りますので、ご理解頂くとともに各学校内での情報共有につきご協力をよろしくお願いいたします。

- ・王座メンバー用紙に関する詳細(締切日、提出方法)をメンバー用紙に明記し、HPに掲載する。
- ・参加校、参加選手との情報共有方法を再認識し徹底する。
- ・締め切りを過ぎての参加、または参加不参加変更を認めない。

九州学生テニス連盟

kyushugakuren@gmail.com